



第 13 号 平成 23 年 7 月 15 日

北越高等学校 1 学年便り

まもなく第 1 学期終了

入学してから 3 か月が経った。

君はどれくらい成長しただろうか？

1 学期の自分をベースに自己アピール文をつくって、1 学期をふりかえってみよう。

ちなみに、裏に載せてあるものは、昨年度の新潟大学工学部の「推薦書」だ。自己推薦であれ学校推薦であれ、人物というのはこのように評価されていく。就職する時に書く「志望書」も同じような項目で自分をアピールしていくことになる。裏の推薦書の項目に従って、1 学期の自分を振り返ってほしい。

1 学 業

1 学期の成績は終業式の通知表にて通知される。高校 1 年生の 1 学期は高校 3 年間の基礎をつくる場だ。君はしっかりと基礎をつくれただろうか。赤点がある人は落第だ。夏休みにしっかりと補充すること。

君の学業面で自分をアピールできる部分はどこだろう。

授業は集中して受けていたか？ 提出物はもれなく期日までに提出していたか？ 中間考査の失敗を踏まえて期末考査では計画を立てて挽回できたか？ 中間考査でスタートダッシュに成功した人は、気を抜かず期末考査で積み上げができたか？ 北越塾を受講している人は、真剣に取り組んで成果が出てきたか？ POWER WORD BUILD 等で成果をあげてきているか？ 以上の間に対して、その多くに自信を持って「YES」と言える人は、学業面で自己アピールできる 1 学期を過ごしたことになるだろう。

2 人 物

自分自身を「人物」としてアピールするのは難しいね。採用したい人として、会社の人事担当の人は「一緒に働きたい人だ」と言う。また友人の大学教授はゼミの面接で「集団を前向きにすることができる学生」を探すと言う。だとすれば、人物としてアピールできるのは、周囲に対してプラスのエネルギーを与えられる部分があるかということだろう。

君は人を選ばずコミュニケーションがとれたか？ 行事やグループ活動等で協働作業ができたか？ 手を差し伸べるべき場面で、具体的に手を差し伸べられたか？ 自分のグータラな部分をガキ臭く周囲にふりまいてはいなかったか？ 困難な場面を乗り越えようとせず、安易な方法で逃げようとする安っぽい人物ではなかったか？

3 課外活動

「学業面以外で何に取り組み、そこから何を得たか？」この質問は、進学でも就職でも定番だ。この1学期、君はWホームでどのような活動をし、そこでどんな困難に直面し、それをどうやって克服してきたか？ もしくは、今、君はどんなものにチャレンジしているのか？ 現時点では、まだまだアピールできる成果はなくとも、日々トライする舞台があるということ、仲間と何かを目指す場を持っているということ、それは大きなアピールである。

4 生活態度等

この部分は、まず挨拶ではないか。遅刻しないとか忘れ物をしないというのは当たり前の話で、積極的な挨拶、この部分で北越高校は他校よりも抜き出ていると願う。先日、北越を訪れた友人は、野球部や女子バスケット部の生徒が立ち止まって目を見て挨拶する姿に驚いていた。本当にすばらしいことだと思う。そして、校舎内外で爽やかに元気に挨拶するこれらの生徒につられて、一緒に歩いている生徒も元気に挨拶するようになってきたように思う。以前、特進の生徒は挨拶をしないし元気がないと言われたことがある。1学年はスポーツコースだけではなく、普通コースも特進コースも元気に挨拶できる学校だ、と言わせたい、そう思わないか？

5 その他

朝読書で、もしくは朝読書を含めて、君は何冊の本を読んだ？

狭いメール等の世界で日々縮こまるのではなく、自分を広げるために、高校時代にたくさんの本に出会うことは、大きなアピールにもなる。

1学期に読んだ本の中で、一番印象に残っている本は何ですか？

そして、その本の中のどの部分を心に留めて置きたいですか？

☆POWER WORD BUILD 等、第2回確認テストが迫っています！

これからグローバル社会に生きる人間として、基本的な知識を身につけてほしいという願いから、1学年では終礼時に、英単語（特進・普通コース）、漢字&数学（スポーツコース）のミニテストを実施してきました。そのまとめとして確認テストを行います。第1回目は先月実施し、成績上位の人には激励品が贈られました。

第2回目は、普通・スポーツコースが7月19日（火）、特進コースはその週の後半に実施されます。しっかり準備をしてきてください。成績不良者には課題が出されます。